

事業者名	東大阪市								
機器名	電子線三次元粗さ解析装置								
機器写真									
機器設置場所	東大阪市立産業技術支援センター								
機器の特徴等	<p>試料に細く絞った電子線を走査しながら照射し、試料から放出される二次電子を検出することにより 10～300000 倍の倍率で試料表面の凹凸や形態の観察を行うことができる走査電子顕微鏡である。</p>								
利用状況	年月	稼働日数	依頼試験 依頼分析	技術 指導	試験設備貸出・利用		受託研究 共同研究	その他	利用 件数計
	H24年1月				件数	時間			
	H24年2月	9			12	19			12
	H24年3月	7			8	13			8
	H24年4月	4			5	9			5
	H24年5月	13			17	26			17
	H24年6月	14			17	24			17
	H24年7月	13			17	27			17
	H24年8月	15			21	27			21
	H24年9月	12			17	22			17
	H24年10月	14			18	26			18
	H24年11月	13			17	18			17
	H24年12月	12			15	20			15
利用者の声	・機器更新により品質異常等の課題が従来に比べて容易に解決することが可能となった。								
補助事業概要の広報資料	http://ringring-keirin.jp/shinsei/document/list/kikai/h23/pdf/23-045koho.pdf								
事業者 HP	http://techsupport.jp/indexpc.php http://techsupport.jp/113.php								